登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

	登 園 届	(保護者記入)					
核	ŧ						
		児童名			男_	女_	
病名		と診断され、	20	年	月		
医療機関名「		」において、	病状力	「回復し、	集団生活は	二支障	
がない状態と判断されましたので登園いたします。							
			20	年	月		
保護者氏名 印又はサイン						· <u>イン</u>	

# 保護者の方へお願い

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。 感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐ ことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、 登園届の記入、提出をお願いします。なお、保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

### ○医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症

マイコプラズマ肺炎 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 発熱や激しい咳が治まっていること 手足口病 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、意 段の食事がとれること 全身状態が良いこと 症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要) 急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルス 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、き を排泄しているので注意が必要) 急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルス 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、き 後の食事がとれること 呼吸器症状のある間 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと 帯状疱疹 水疱を形成している間 すべての発疹が痂皮化してから 発熱している間 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと ビトメタニューモウイルス感染症 呼吸器症状のある間 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状が消失し 呼吸器症状が消失し 呼吸器症状が消失し 呼吸器症状が消失して 自動な 原発性発疹 発熱している間 はいる はいました 呼吸器症状が消失し を見状態が良いこと 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと	病 名	感染しやすい期間	登園のめやす		
手足口病 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、音 段の食事がとれること	溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24~48時間経過していること		
手足口病手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間段の食事がとれること伝染性紅斑 (リンゴ病)発疹出現前の1週間全身状態が良いことウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)嘔吐、下痢等の症状が治り、普段の食事がされることヘルパンギーナ急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、食物でしているので注意が必要)RSウイルス感染症呼吸器症状のある間呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと帯状疱疹水疱を形成している間すべての発疹が痂皮化してから突発性発疹発熱している間解熱し機嫌が良く全身状態が良いことヒトメタニューモウイルス感染症呼吸器症状のある間	マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること		
安全・大学出現 (リンゴ病) 発疹出現前の1週間 全身状態が良いこと 症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要) 急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルス 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、音を排泄しているので注意が必要) 段の食事がとれること ほが心要) おっているので注意が必要) おっているので注意が必要) おっての発疹が痴皮化してから で発性発疹 発熱している間 すべての発疹が痂皮化してから 発熱している間 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと 呼吸器症状がある間 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと 呼吸器症状がある間 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状がある間 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状があるる間 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと	手足口病	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普		
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等) 症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要) 急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄したいるのを主意が必要) 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、音を排泄しているので注意が必要) 段の食事がとれること 呼吸器症状のある間 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと 帯状疱疹 水疱を形成している間 すべての発疹が痂皮化してから 突発性発疹 発熱している間 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと 呼吸器症状がある間 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと		・ 子たで口腔内に外抱・ 真物が光症 のに数ロ间	段の食事がとれること		
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)       ていくが数週間ウイルスを排泄しているので注 意が必要)       嘔吐、下痢等の症状が治り、普段の食事がされること         ヘルパンギーナ       急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)       発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、音段の食事がとれること         RSウイルス感染症       呼吸器症状のある間       呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと         帯状疱疹       水疱を形成している間       すべての発疹が痂皮化してから         突発性発疹       発熱している間       解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと         ヒトメタニューモウイルス感染症       呼吸器症状のある間	伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと		
ヘルパンギーナ       を排泄しているので注意が必要)       段の食事がとれること         RSウイルス感染症       呼吸器症状のある間       呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと         帯状疱疹       水疱を形成している間       すべての発疹が痂皮化してから         突発性発疹       発熱している間       解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと         ヒトメタニューモウイルス感染症       呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと		ていくが数週間ウイルスを排泄しているので注	嘔吐、下痢等の症状が治り、普段の食事がと れること		
帯状疱疹         水疱を形成している間         すべての発疹が痂皮化してから           突発性発疹         発熱している間         解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと           ヒトメタニューモウイルス感染症         呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと	ヘルパンギーナ		発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普 段の食事がとれること		
突発性発疹         発熱している間         解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと           ピトメタニューモウイルス感染症         呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと	RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと		
呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと   「中吸器症状が消失し全身状態が良いこと   とトメタニューモウイルス感染症   呼吸器症状のある間   で吸器症状が消失し全身状態が良いこと	帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから		
ヒトメタニューモウイルス感染症   呼吸器症状のある間	突発性発疹	発熱している間	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと		
+ MM 12 mm 1	ヒトメタニューモウイルス感染症 呼吸器症状のある間		呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと 手洗いを励行すること		

# 意見書 (治ゆ証明書)

様 <u>児童名 男 女</u>

病名 「 」

20 年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

20 年 月 日

医療機関名

医師名 印又はサイン

## 主治医の先生へお願い

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、 子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書へのご記入をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮ください。

### ○医師が意見書を記入する事が考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす		
麻疹(はしか)	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること		
インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発	発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過して		
1 ノフルエフリ 	病後3日程度までが最も感染力が強い)	いること(乳幼児にあっては、3日経過していること)		
		発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経		
新型コロナウィルス感染症	発症後5日間	過する事 ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を		
		O日目として5日を経過する事		
風疹 (三日ばしか)	発疹出現の前7日前から7日後くらい	発疹が消失していること		
水痘(みずぼうそう)	発疹出現1~2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化していること		
流行性耳下腺炎	   発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経		
(おたふくかぜ)	光紅3日前から耳下脉腫脈後4日	過し、かつ全身状態が良好になっていること		
結核		医師により感染の恐れがないと認められていること		
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過してい		
	光然、九曲寺の症状が山坑のに数口间	ること		
   流行性角結膜炎(はやり目)	充血、目やに等の症状が出現した数日	結膜炎の症状が消失していること		
加引生用和族炎(はCV日)	間			
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3	特有の咳が消失していること又は 適正な抗菌性物質		
	週間を経過するまで	製剤による5日間の治療が終了していること		
	<登園のめやす>医師により感染の恐れがないと認められてから(無症状病原体保有者の場			
腸管出血性大腸菌感染症	合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要は無く、ま			
(O157・O26・O111等)	た、 5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能であ			
	る。) 厚生労働省 保育所における感染症対策ガイドライン(2018 年改定版)			
急性出血性結膜炎		医師により感染の恐れがないと認められていること		
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められていること		